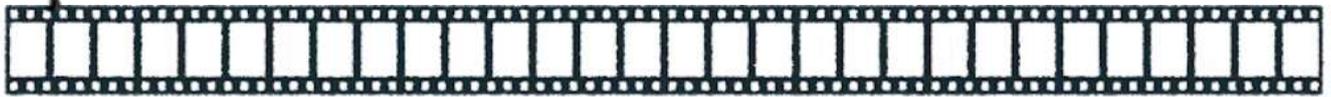




ヒューライツ・シネマ

※ヒューライツとは、ヒューマンライツ（人権）の事です。



隣保館では、第4日曜日に人権映画を上映しています。

上映日時：3月24日(日) ①10:00～（本編126分）

上映場所:隣保館・集会室（2階）

『全国水平社の歴史』



1922年3月3日、京都の岡崎公会堂に差別されてきた人々が集まり「人間は、差別するものでなく、尊敬すべきものだ」と宣言し、「全国水平社」を結成しました。

この中心人物の一人で宣言の起草に関わったのは西光万吉でした。当時、差別は当たり前のように行われており、万吉も学校でひどいいじめを受け、悩み苦しみました。しかし、支えてくれた仲間たちと「差別をなくすには、自分たち自身が立ち上がらなければ」と、水平社の創立を呼びかけました。呼びかけに応じて九州、四国、関東などからもたくさんの青年が創立大会に参加しました。その中には、当時まだ16歳だった山田孝野次郎もいました。彼もまた病氣と闘いながら各地へでかけ「泣いてはだめだ」と命の限り訴え続けました。



参加無料



お問い合わせ：宇佐市隣保館
宇佐市大字上田1043番地の1
電話・FAX 0978-33-1707